

有明高専校報

第72号



▲第1回全国高等専門学校英語プレゼンテーションコンテストスピーチ部門優勝

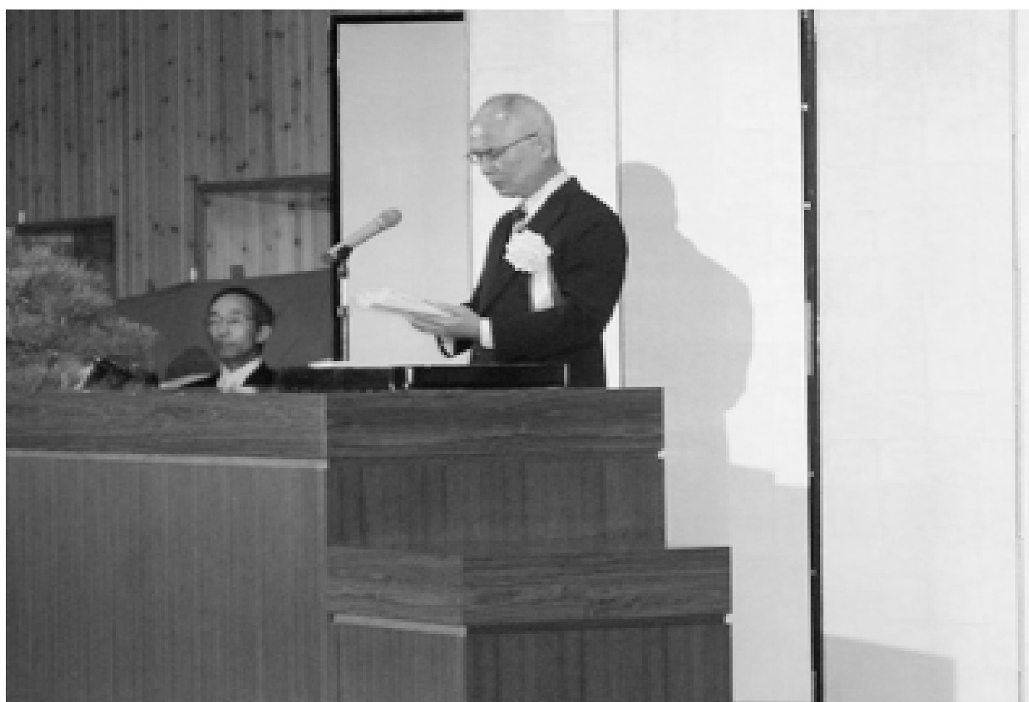
卒業式告辞		1
学内諸規則		3
人事異動関係		6
学術関係		7
校内会議日誌		9
行事日誌		10
主要行事		14
報知		17

平成19年10月 1日～平成20年 3月31日

平成20年 8月20日 総務課発行

題字は立居場校長

平成 19 年度 卒業式告辞



本日、ここに有明工業高等専門学校の平成 19 年度卒業式および修了式を行い、留学生 2 名を含む 167 名の卒業生、22 名の修了生を送り出しますことは、本校の教職員並びに在校生にとって大きな喜びであります。本日、ご多用中にも拘わらずご出席いただきましたご来賓の皆様並びに保護者の皆様に厚く御礼申し上げます。

式典に当たり、まず、本校における 5 年間の教育課程を終えて、卒業の栄誉と準学士の称号を獲得された卒業生の皆さん、7 年間の教育課程を終えて、専攻科修了および JABEE 認定教育プログラム修了の栄誉と、学位授与機構による学士の称号認定を勝ち取られた修了生の皆さん一人一人に心からお祝いを申し上げます。また、保護者の皆様にも、今日までの長い間のご苦勞が立派に実られたお喜びと感慨はさぞかしのこととお察し申し上げます。誠にめでとうございます。卒業生、修了生の皆さんが、めでたく本日を迎えられたことは、皆さん自身の努力と

精進の賜ではありますが、皆さんを育て、暖かく見守り、励まし続けて来られたご家庭の皆様、さらには、皆さんを熱心に教育し、指導し続けて下さった教職員の方々のお力にも依るものであることを、改めてしっかりと認識して、感謝の気持ちを新たにして欲しいと思います。併せて、志半ばにして去って行った友人にも深く思いを馳せて下さい。

さて、近年は、グローバル化や情報技術の進展が一層加速され、BRICsと言われるような国土・人口規模が大きく、豊富な天然資源を持つ国々の工業化が進展し、世界経済はこれまでにない成長・発展を見せております。しかし一方で、これらの国々や新興国が世界経済の重要な担い手として市場経済に参入してきたことにより、資源・エネルギー価格の高騰や将来の資源・エネルギーの枯渇不安、さらには環境問題や水・食料問題など、人類の持続可能な成長に向けて制約条件となる深刻な課題が顕在化して来まし

た。その中で、日本が日本一国だけの繁栄を目指すのではなく、地球規模の諸課題に目を向け、国際社会とともに調和のとれた発展を図っていくことが大切であると思います。従来から言われている「科学技術創造立国日本」の実現を図ることが強く求められることになると思います。日本の環境対応、省エネ、省資源技術、ロボット、バイオテクノロジー等は世界から高い評価を受けています。自動車、工作機械、電子機器、鉄鋼業など高度な技術力を必要とする製造業分野でトップの座を守っています。これからも、我が国は高度な「ものづくり」技術力で、世界と競合していくことになります。高専卒業生に寄せる産業界の期待は極めて大きく、その期待は今後ますます高まっていくものと思われます。

皆さんの進路は就職、進学などそれぞれ異なりますが、どの道を進むにしても、高い志と人を思いやる心を持って何事にも取り組むよう努めて下さい。困難な課題に出会った時には、それを避けたり、逃げたりせずに、やればできると信じて果敢に挑戦して欲しいと思います。有明高専で学んだこと、クラブ活動や寮生活の体験、昨年行われた体育祭でも見せてくれた皆さんの素晴らしい団結力や実行力、集中力を育てた数々の学校行事など、本校における様々な体験、思い出が、必ずや皆さんにとって大きな力になると思います。皆さんは皆それぞれに優れた能力の持ち主です。どのような環境にあっても、変化に対応し、自らの意思、自らの考えを持ち、自ら行動する人を目指して下さい。時代の変化、技術の進歩・変化に対応するために、卒業後も積極的に新しいことを学ぶ姿勢を持続することが必要です。また、専門分野だけではなく、幅広い分野の知識を身に付けることが求められます。

社会に出れば、仕事をする上でも、生活をする上でも、今まで以上に人間関係が問題になります。

人々の信頼を受けることが最も大切なことです。人間力、人間的魅力を磨くよう、常に心掛けて下さい。

ところで、本校では、一昨年 10 月に有友情報室を開設しました。卒業生と母校との情報交換の窓口です。卒業後も、引き続き学校として皆さんを支援するとともに、皆さんへ学校への支援をお願いすることもあると思います。折に触れ、ホームページを開いて、有友情報室を活用し、母校との連絡を密にして下さい。

最後に、本日、卒業される皆さん一人一人が、有明高専を卒業したことに誇りを持って、人類の未来に貢献し、社会の期待に応えてくれることを願って止みません。卒業式・修了式に当たり、卒業生・修了生の皆さんの門出を祝い、生き甲斐のある人生を送られることを祈って告辞とします。

平成 20 年 3 月 17 日

有明工業高等専門学校長

尾 崎 龍 夫





学 内 諸 規 則

◎ 有明工業高等専門学校地域共同テクノセンター規程の一部を改正する規程

平成 19 年 11 月 29 日制定

第 3 条第 1 項号名「(1)(2)(3)」を「一, 二, 三」に, 第 4 条第 2 項号名「(1)(2)(3)(4)」を「一, 二, 三, 四」に改める。

第 4 条第 2 項第二号「副センター長 2 人」を「副センター長」に改め, 第 1 項を削り, 第 2 項を第 1 項に改める。

第 6 条第 1 項中「それぞれ「産学官連携部門」又は「民学官連携部門」の責任者となる。」を「センター長に事故あるときはセンター長の職務を代行する。」に, 第 8 条中「学科長会議」を「運営会議」に改め, 第 9 条中「地域連携推進及び」を削る。

附 則

この規則は, 平成 19 年 11 月 29 日から施行し, 平成 20 年 4 月 1 日から適用する。

◎ 有明工業高等専門学校公印規則の一部を改正する規則

平成 20 年 1 月 17 日制定

別表 1 を別紙のように改める。(別紙省略)

附 則

この規則は, 平成 20 年 3 月 1 日から施行する。

◎ 有明工業高等専門学校国際交流委員会規程

平成 20 年 1 月 19 日制定

(設置)

第 1 条 有明工業高等専門学校(以下「本校」という。)に, 本校における国際交流に関する必要な事項を審議するため, 有明工業高等専門学校国際交流委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(審議事項)

第 2 条 委員会は, 次の各号に掲げる事項を審議する。

- 一 外国の大学等との学術交流に関すること。

二 外国の大学等からの教職員及び学生等の受入れに関すること。

三 外国の大学等への教職員及び学生の研修・派遣に関すること。

四 外国人留学生の教育指導・厚生補導に関すること。

五 その他国際交流に関すること。

(組織)

第 3 条 委員会は, 次の各号に掲げる者をもって組織する。

一 教員のうちから校長が国際交流委員会委員長「以下(委員長)という。」として指名する者 1 名

二 教員のうちから校長が副委員長として指名する者 若干人

三 各学科の教員のうちから推薦された者 各 1 名

(留学生指導教員が在籍する学科にあっては留学生指導教員)

四 一般教育科(文系・理系)の教員のうちから推薦された者 1 名

五 その他校長が必要と認めた者
(任命及び任期)

第 4 条 委員は, 校長が任命する。

2 前条第三号から第五号の委員の任期は 1 年とし, 再任を妨げない。

3 前項の委員に欠員が生じた場合の後任の委員の任期は, 前任者の残任期間とする。

(委員長)

第 5 条 委員長は, 委員会を招集し, その議長となる。

2 委員長に事故あるときは, 副委員長がその職務を代行する。

(副委員長)

第 6 条 副委員長は, 委員長を補佐し, 委員長に事故あるときは委員長の職務を代行する。

(委員以外の者の出席)

第 7 条 委員会が必要であると認めた場合は, 委員以外の者を会議に出席させ, 意見を聴くことができる。

(事務)

第 8 条 委員会に関する事務は, 総務課及び学

生課において処理する。

(雑則)

第9条 この規程に定めるもののほか、運営に関して必要な事項は、委員会が別に定める。

附 則

- 1 この規程は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 この規程の施行に伴い、有明工業高等専門学校外国人留学生委員会規程（平成4年5月21日制定）は廃止する。

◎ 有明工業高等専門学校知的財産委員会規程の一部を改正する規程

平成20年3月5日制定

第3条第1項第3号「産学連携担当の地域共同テクノセンターの副センター長及びセンター員」を「地域共同テクノセンターの副センター長及びセンター員から1名」に改める。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から適用する。

◎ 有明工業高等専門学校科学技術教育支援実行委員会規程

平成20年3月10日制定

(設置)

第1条 有明工業高等専門学校（以下「本校」という。）に、地域の科学技術教育の充実・発展のために、技術・教育支援を行うことを目的として、科学技術教育支援実行委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(審議事項)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- 一 本校教員の「出前授業」に関すること。
- 二 本校の実験施設などを利用して行う「体験学習」に関すること。
- 三 科学技術教育組織（小中学校理科・技術家庭教員部会等）を対象とした「教員研修」に関すること。
- 四 実験器具の貸し出し、実験器具の製作支援に関すること。
- 五 その他科学技術教育支援に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる者をもって組織する。

一 教員のうちから校長が科学技術教育支援実行委員長（以下「委員長」という。）として指名する者 1名

二 各学科の教員のうちから推薦された者 各1名

三 一般教育科（理系）の教員のうちから推薦された者 1名

四 テクノセンター員 1名

五 企画室長

六 その他校長が必要と認めた者（任命及び任期）

第4条 委員は、校長が任命する。

2 前条第二号から第四号の委員の任期は1年とし、再任を妨げない。

3 前項の委員に欠員が生じた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。（委員長）

第5条 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

(委員以外の者の出席)

第6条 委員会が必要であると認めた場合は、委員以外の者を会議に出席させ、意見を聴くことができる。

(事務)

第7条 委員会に関する事務は、総務課企画室において処理する。

(雑則)

第8条 この規程に定めるもののほか、運営に関して必要な事項は、委員会が別に定める

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

◎ 有明工業高等専門学校総合評価審査委員会規則

平成20年3月10日制定

(趣旨)

第1条 有明工業高等専門学校（以下「本校」という。）が発注する工事に關し、競争参加者の技術提案に基づき価格に加え価格以外の要素も総合的に評価して落札者を決定する方式（総合評価方式）における技術提案等に対して、中立かつ公正な審査・評価を行う事を目的とするため、本校に総合評価審査委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(審議事項)

第2条 委員会は、本校が発注する工事に關し、

事務部長の発議に基づき次の各号に掲げる事項について審議する。

- 一 総合評価方式の実施方針に関すること。
- 二 個別工事に係る技術提案の評価方法に関すること。
- 三 個別工事に係る技術提案の審議・評価に関すること。

(委員会の構成)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって構成する。

- 一 学外の学識経験者 2名
- 二 校長が指名する教員 1名
- 三 総務課長

2 委員会は、必要に応じて委員以外の者の出席を求め、意見を求めることができる。

(委員の任期)

第4条 前条第1項第一号の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

(委員長)

第5条 委員会には委員長を置き、第3条第1項第二号の委員を委員長とする。

2 委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名した者がその職務を代行する。

(委員会の開催)

第6条 委員会は、委員長が招集し議長となり開催する。

2 委員会は、3分の2の委員の出席がなければ開催することができない。

(委員の除斥)

第7条 委員は、第2条第二号及び第三号の審議に際し、自己又は3親等以内の親族の利害に関係のあると思われる場合は、その審議に加わることができない。

(秘密を守る義務)

第8条 委員は、職務上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。このことは、その職を退いた後も同様とする。

(事務)

第9条 委員会の事務に関することは、総務課施設環境係において処理する。

(雑則)

第10条 委員会の運営に必要な事項は、委員会に諮って定める。



附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する

人 事 異 動

◎ 理事長発令

発令日	現 職	氏 名	発 令 内 容
20. 3. 31	校長	尾 崎 龍 夫	平成20年3月31日限り定年退職
20. 3. 31	総務課長	大 平 和 美	辞職を承認する

◎ 校長発令

発令日	現 職	氏 名	発 令 内 容
19. 11. 13	教育研究技術支援センター 技術専門員	木 下 正 作	死亡退職
20. 3. 1	電子情報工学科准教授	嘉 藤 直 子	職務に復帰した
20. 3. 31	機械工学科教授	大 山 司 朗	平成20年3月31日限り定年退職
20. 3. 31	物質工学科教授	上 甲 勲	平成20年3月31日限り定年退職
20. 3. 31	一般教育科教授	山 下 巖	平成20年3月31日限り定年退職
20. 3. 31	一般教育科教授	仁田原 元	平成20年3月31日限り定年退職
20. 3. 31	学生課図書系職員	戸 上 清 子	平成20年3月31日限り定年退職
20. 3. 31	教育研究技術支援センター 技術専門職員	坂 口 誠	平成20年3月31日限り定年退職
20. 3. 31	教育研究技術支援センター 実験助手	山 本 俊 介	平成20年3月31日限り定年退職
20. 3. 31	総務課専門職員 (情報化担当)	篠 田 昌 宜	辞職を承認する
20. 3. 31	総務課施設環境係長	若 林 俊 幸	辞職を承認する

学 術 関 係

◎ 奨学寄附金

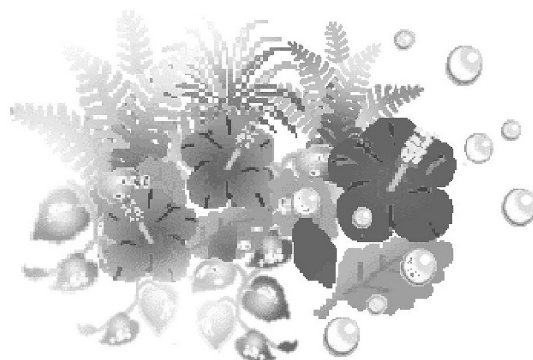
寄 附 者	受 入 者	受入金額(千円)	寄 附 の 目 的
ゆめタウン大牟田	有明工業高等専門学校	200	学術研究助成のため
財団法人 天田金属加工機械技術振興財団	電気工学科 出 来 恭 一	1,600	学術研究助成のため
大牟田市地域活性化センター	有明工業高等専門学校	15	学術研究助成のため
有明広域産業技術振興会	物質工学科 藤 本 大 輔	44	学術研究助成のため
石川洋平	電子情報工学科 石 川 洋 平	1,446	学術研究助成のため
(株)エコグリーン	物質工学科 劉 丹	200	学術研究助成のため
(株)明電舎	物質工学科 氷 室 昭 三	4,000	学術研究助成のため
財団法人 緒方記念科学振興財団	有明工業高等専門学校	500	学術研究助成のため

◎ 共同研究

共 同 研 究 者		研 究 題 目	研究に要する 経費(千円)	研 究 期 間
民間機関等	本 校			
(株)アルム サービス	物質工学科 教授 上 甲 勲	油脂洗浄水の浄化	550	平成19年10月18日～ 平成20年 3月31日
室町ケミカル(株)	物質工学科 教授 上 甲 勲	省資源、省エネルギー型環境 保全技術の探索研究	1,100	平成19年12月 7日～ 平成21年 3月31日
松尾産業(株)	機械工学科 教授 川 寄 義 則 (他3名)	運動機能障害を伴う神経難病 の患者のための環境改善機器 の開発	4,300	平成19年12月10日～ 平成20年 3月31日
(株)ランド クリエイティブ	機械工学科 教授 川 寄 義 則	地中構造物の掘削破碎装置の 開発	1,000	平成19年12月19日～ 平成20年 3月31日
YOCASOL(株)	電子情報工学科 教授 活 田 健 治 (他1名)	太陽電池モンジュール出力向 上技術の開発	4,950	平成19年12月19日～ 平成20年 3月31日
(株)マキテック	物質工学科 教授 氷 室 昭 三	マイクロバブル応用による新素 材の研究開発事業	2,000	平成19年12月21日～ 平成23年 3月31日

◎ 受託研究

委 託 者	受 入 者	研 究 題 目	研究に要する 経費(千円)	研 究 期 間
荒尾漁業 協同組合	物質工学科 教授 氷 室 昭 三	マイクロバブル技術を活用し た「餌えび育成事業」	150	平成19年11月22日～ 平成23年 3月31日
信号電材(株)	地域共同テクノ センター長	信号灯器の耐振性に関する研究	300	平成19年11月21日～ 平成21年 3月31日



校内会議日誌

平成19年

10月9日(火) 学校運営検討委員会
 11日(木) 企画委員会
 16日(火) 学校運営検討委員会
 17日(水) 地域共同テクノセンター運営会議
 18日(木) 運営会議
 23日(火) 教務委員会
 安全衛生委員会
 25日(木) 学校運営検討委員会
 30日(火) 地域共同テクノセンター運営会議
 寄宿舎運営委員会
 31日(水) 第4回FD委員会
 11月5日(月) 学校運営検討委員会
 6日(火) 地域共同テクノセンター運営会議
 8日(木) 企画委員会
 12日(月) 学校運営検討委員会
 厚生補導委員会
 13日(火) 教員会議
 14日(水) 運営会議
 16日(金) 入学者選抜委員会
 19日(月) 学校運営検討委員会
 20日(火) 進路支援室会議
 21日(水) 地域共同テクノセンター運営会議
 25日(火) 寄宿舎運営委員会
 26日(月) 学校運営検討委員会
 29日(火) 教務委員会
 30日(水) 第5回FD委員会
 12月3日(月) 学校運営検討委員会
 4日(火) 地域共同テクノセンター運営会議
 14日(金) 部活動顧問会議
 18日(火) 企画委員会
 地域共同テクノセンター運営会議
 20日(木) 運営会議
 第6回FD委員会
 25日(火) 安全衛生委員会

平成20年

1月10日(木) 企画委員会
 11日(金) 厚生補導委員会
 15日(火) 地域共同テクノセンター運営会議
 進路支援室会議
 16日(水) 学校運営検討委員会

17日(木) 運営会議
 18日(金) 教務委員会
 21日(月) 学校運営検討委員会
 22日(火) 入学者選抜委員会
 29日(火) 教員会議
 地域共同テクノセンター運営会議
 30日(水) 入学者選抜委員会
 2月1日(金) 学校運営検討委員会
 5日(火) 教務委員会
 7日(木) 第7回FD委員会
 12日(火) 学校運営検討委員会
 地域共同テクノセンター運営会議
 14日(木) 企画委員会
 教員審査委員会
 15日(金) 入学者選抜委員会
 18日(月) 部活動顧問会議
 19日(火) 教員会議
 専攻科修了判定会議
 21日(木) 運営会議
 学校運営検討委員会
 専攻科修了判定会議
 27日(水) 入学者選抜委員会
 28日(木) 学校運営検討委員会
 教務委員会
 第8回FD委員会
 3月4日(火) 第1回卒業判定会議
 進級判定会議
 安全衛生委員会
 地域共同テクノセンター運営会議
 5日(水) レクリエーション委員会
 6日(木) 企画委員会
 教務委員会
 10日(月) 運営会議
 学校運営検討委員会
 12日(水) 最終卒業判定・専攻科修了判定会議
 教務委員会
 14日(金) 部活動顧問会議
 18日(火) 学校運営検討委員会
 地域共同テクノセンター運営会議
 25日(火) 学校運営検討委員会

行事日誌

平成 19 年

10月1日(月) 全校集会・後期授業開始・課題試験
専攻科学位授与申請期間(7日まで)

2日(火) キャンパスクリーン作業

3日(水) 玉陵中学校入試説明会

4日(木) 3M筑後地区工場見学
物質工学科卒業研究中間発表会
国立大学法人等研究協力部課長会議
(弘前大学 5日まで)
環境講座

5日(金) サイエンス・パートナーシップ・プロジェ
クト及び大牟田市連携教育推進事業
【出前授業】(米生中学校)

6日(土) 全国高等専門学校第18回プログラミ
ングコンテスト(津山高専 7日まで)

9日(火) 4M インターンシップ報告会(前)

11日(木) 体育祭準備(午後)

12日(金) 体育祭準備(午後)

13日(土) 体育祭りハーサル

14日(日) 体育祭

15日(月) 代休

16日(火) 4M インターンシップ報告会

17日(水) 留学生住宅総合補償説明会(福岡市)

18日(木) 物質工学科インターンシップ発表会
3A北九州地区建物見学(19日まで)
4A佐賀・福岡地区工場見学
大牟田市連携教育推進事業【出前
授業】(みなと小学校)

19日(金) 5A大牟田地区建物見学
平成19年度第1回福岡県・佐賀県
大学図書館協議会南部地区研究会
(九州龍谷短期大学)

21日(日) アイデア対決全国高等専門学校ロ
ボットコンテスト2007九州沖縄
地区大会(佐世保市体育文化館)

22日(月) 4E熊本地区工場見学

23日(火) 4Mユニバーサル造船工場見学
体育系部活動指導者研修会

24日(水) 八女南中学校入試説明会(午後)
大牟田市連携教育推進事業【出前
授業】(中友小学校)

25日(木) 5I大分地区工場見学(26日まで)

3I佐賀・長崎地区工場見学
(26日まで)

4E・5E特別講演
大牟田市市民大学ゼミ

26日(金) 船津中学校入試説明会(午後)

29日(月) 全国図書館大会東京大会(30日まで)

31日(水) 平成20年度入学説明懇談会
九州沖縄地区高専テクノセンター
長等会議(北九州高専)
ものづくり人材育成講座 第1回

11月1日(木) 4A熊本南部地区建物見学

2日(金) 有明広域産業振興会第1回分科会
福岡県産炭地域振興センター会議

4日(日) おおむたエコタウンフェア2007
(大牟田市エコサルクセンター)

5日(月) 専攻科入学願書受付(社会人・後
期学力)(7日まで)
荒尾第一中学校入試説明会

6日(火) 防火避難訓練(7限短縮)
建築学科卒業研究中間発表会
田隈中学校入試説明会
右京中学校入試説明会

7日(水) 5E長崎地区工場見学(8日まで)
平成19年度行政管理セミナー
(アクロス福岡)

8日(木) 3M長崎地区工場見学(9日まで)
建築学科特別講演
4M大牟田地区工場見学
松原中学校入試説明会

9日(金) 1M福岡地区工場見学
荒尾第二中学校・甘木中学校入試
説明会
平成19年度九州地区障害学生支
援担当職員講習会(福岡教育大学)

10日(土) パソコン甲子園2007
(会津大学11日まで)
ものづくり人材育成講座(第2回)
おおむたエコタウンフェア2007
(大牟田エコサルクセンター)

12日(月) 学生会選挙
橘中学校・荒尾第三中学校入試説
明会

	瀬高中学校入試説明会 交換寮生（18日まで）	27日（火）	後期中間試験（12月3日まで） Microsoft Excel 研修
13日（火）	専攻科学力選抜試験（後期） 4 M北九州地区工場見学(14日まで) 5 E卒業研究中間発表会 奈良先端科学技術大学院大学学校説明 大牟田市民大学講座(大牟田文化会館) 荒尾第5中学校入試説明会		レクリエーション(ビーチバレーボール大会、輪投げ大会 28日まで) 平成19年度新任部課長研修会（国立オリンピック記念青少年総合センター 28日まで） 全国高等専門学校体育協会理事会・総会（ホテルフロラシオン青山）
14日（水）	玉名中学校入試説明会	28日（水）	編入学試験（普通高校）願書受付 (30日まで)
15日（木）	1 E玄海原子力発電所見学 4 C大牟田地区工場見学 3 C北九州地区工場見学(16日まで) 専攻科2年（M系）特別研究中間発表 平成19年度九州沖縄地区国立工業高等専門学校教務主事・専攻科長等会議(熊本電波高専 16日まで) 勝立中学校入試説明会 大牟田市連携教育推進事業【出前授業】(中友小学校)	29日（木）	平成19年度九州沖縄地区国立工業高等専門学校学生主事・寮務主事会議（30日まで） 大牟田市民大学ゼミ
16日（金）	大牟田市民大学講座(大牟田文化会館) 全国高等専門学校デザインコンペティション2007（周南市スポーツセンター 17日まで） 平成19年度高等専門学校等との懇談会（九州工業大学）	30日（金）	災害共済給付制度説明会 (久留米市民会館) 大牟田市連携教育推進事業【出前授業】(駿馬北小学校)
17日（土）	九州沖縄地区高等専門学校体育大会（ラグビーフットホール 都城高専 20日まで） 笹原小学校国際交流会 大牟田市連携教育推進事業【出前授業】(笹原小学校)	12月1日（土）	ものづくり人材育成講座（第4回）
19日（月）	第45回全国学生相談研修会 (東京国際フォーラム 21日まで)	3日（月）	後期中間試験（3日まで） Microsoft Excel 研修
20日（火）	専攻科学力選抜試験（後期）合格発表 1 A熊本地区建物見学 4 M・5 M特別講義 ものづくり人材育成講座（第3回）	4日（月）	月曜日の授業
21日（水）	金曜日の授業	5日（水）	平成19年度厚生補導事務研修会 (国立オリンピック記念青少年総合センター 7日まで)
22日（木）	4 E・5 E卒業生特別講演 岱明中学校入試説明会	6日（木）	平成19年度九州沖縄地区国立高等専門学校教員研究集会 (鹿児島高専 7日まで) 第38回競技運営専門委員会（田町キャンパス・イノベーションセンター）
25日（日）	アイデア対決全国高専ロボットコンテスト2007 全国大会（両国国技館）	7日（金）	レクリエーション (文化鑑賞 1月6日まで)
26日（月）	秋季 校長・事務部長会議 (東京ガーデンパレス) 平成19年度第2回「全国就職指導ガイダンス」(神戸ポートピアホテル) 第7回産学官連携サミット (ホテルオークラ東京)	8日（土）	学生会役員指導者研修会
		11日（火）	編入学（普通高校）試験 就職総合テスト（4年生） 有明広域産業技術振興会 第1回役員会
		12日（水）	後期中間試験成績締切 平成19年度北部九州地区事務情報化推進要員スキルアップ研修 (九州工業大学サテライトキャンパス 14日まで) 第5回ニーズ対応型産学連携交流会 (大牟田文化会館) 第2回連携教育推進会議
		13日（木）	冬季球技大会
		14日（金）	献血

16日(日)	大学評価・学位授与機構小論文試験 (九州大学) 学生図書委員冬季ブックハンティング		1年合同ホーム・ルーム(防犯教育)
17日(月)	編入学(普通高校)試験合格者発表 府省共通研究開発管理システムの 研究機関向け説明会(大阪大学) ものづくり人材育成講座(第5回)	24日(木)	九州沖縄地区国立高等専門学校校 長・事務部長会議 (鹿児島高専 25日まで) 大牟田市民大学ゼミ
18日(火)	運営懇話会 学生相談インターカーセミナー (東京国際交流館プラザ平成)	25日(金)	小学校理科支援員等配置事業【出 前事業】(中島小学校)
20日(木)	大牟田市民大学ゼミ	26日(土)	推薦選抜入学試験 第39回 有明高専吹奏楽部定期 演奏会(大牟田文化会館大ホール) 第1回全国高等専門学校英語プレゼ ンテーションコンテスト(27日まで)
21日(金)	全校集会	27日(日)	寮生送別行事 ロボット実演 (大牟田市石炭産業科学館)
22日(土)	機械工学科卒業研究第2回中間発表 閉寮	28日(月)	物質工学科卒業研究発表会 全国キャラバン講演会 (多目的室及び専攻科講義室)
23日(日)	学生図書委員冬期研修	29日(火)	建築学専攻特別研究発表会 3年合同ホームルーム(AED講習会) ロボコンロボット展示 (大牟田市石炭産業科学館)
25日(火)	冬季休業(1月7日まで)	30日(水)	4,5M特別講義 第4回 全国国立高等学校メンタ ルヘルス研究集会 (メルパルク東京 31日まで) ものづくり人材育成講座(第7回) 小学校理科支援員等配置事業【出 前事業】(皿垣小学校)
26日(水)	専攻科集中講義	2月1日(金)	推薦選抜合格内定者発表 学力選抜入学試験願書受付(8日まで) 図書館開館(リニューアルオープ ン)併せて夜間・土曜日開館開始
28日(金)	完全閉寮 仕事納め	2日(土)	ものづくり人材育成講座 (第8回・第9回)
29日(土)	図書館仮閲覧室休室(1月3日まで)	4日(月)	2M富士ダイス工場見学
平成20年		6日(火)	小学校理科支援員等配置事業【出 前事業】(みなと小学校)
1月4日(金)	仕事始め	7日(木)	推薦選抜合格内定者入学確約書提 出期限 第44回(平成21年度)全国高 等専門学校体育大会第1回実行委 員会(都城高専 8日まで)
5日(土)	有明地区新春年賀交歓会 (オームタガーデンホテル)	8日(金)	学年末試験(15日まで) 追認試験結果報告・学外単位申請締切 退職準備説明会 6C・7C 専攻科特別研究発表会
7日(月)	開寮	9日(土)	大学教育改革プログラム合同フォー
8日(火)	授業開始・課題試験・4年 TOEICIP テスト		
10日(木)	転科志願書受付(18日まで) 公開授業(23日まで) 専攻科特別研究発表会(ポスターセッ ション 専攻科講義室 11日まで) 長岡技術科学大学・高等専門学校統合 図書館システム教育研修(11日まで)		
11日(金)	全国高専学習到達度試験 (数学・物理3年) 建築学科卒業設計発表会		
12日(土)	現代GP 薩摩川内市山元見学 ものづくり人材育成講座(第6回)		
14日(月)	図書館仮閲覧室閉室		
15日(火)	推薦選抜入学願書受付(18日まで) 大牟田市連携教育推進事業【出前 授業】(平原小学校)		
16日(水)	課題試験成績締切 月曜日の授業		
17日(木)	北陸先端科学技術大学院大学学校説明		
18日(金)	小学校理科支援員等配置事業【出 前事業】(大正小学校)		
22日(火)	特別健康診断		

12日(火)	ラム(10日まで パシフィコ横浜) 平成19年度日本学生支援機構奨 学業務連絡協議会 (九州大学医学部百年講堂)	5年追認試験(10日まで) 進級・仮進級者発表
13日(水)	平成19年度第2回福岡県・佐賀 県大学図書館協議会南部地区研究 会(西九州大学) 平成19年度国立高等専門学校実務 者会議(電気通信大学 15日まで)	6日(木) 地域再生セッション 業務改善委員会(東京都) 全国旅費一元化に関する説明会 (熊本電波高専 7日まで)
14日(木)	専攻科後期成績締切 大牟田市連携教育推進事業【出前 授業】(平原小学校) 大牟田市民大学ゼミ	7日(金) 建築学専攻特別研究(6A)中間発 表会 全国事務部長会議 (東京ガーデンパレス)
15日(金)	有明広域産業技術振興会工場見学 (吉野電子工業(株)・YOCASOL(株))	10日(月) 科学研究費補助金説明会(九州大学) 新1年担任会 完全閉寮
16日(土)	5年寮生テーブルマナー講習会 (修己館) ものづくり人材育成講座 (第10回・11回・12回)	12日(水) 5年追認試験成績締切 13日(木) 平成20年度入学手続説明会 (独)国立高等専門学校機構企画 委員会(東京都)
19日(火)	九州工学教育協会総会講演会(福岡市)	14日(金) 卒業式設営準備
20日(水)	留学生送別会	15日(土) 後援会理事会
21日(木)	進路セミナー(4年生合同) 技術職員採用面接	17日(月) 卒業式・修了式
22日(金)	終業式(午前中授業(掃除)) 特別定期健康診断	18日(火) 卒業式後片づけ 専攻科生出校日 専体協理事会・課外活動委員会 (キャンパス・イノベーションセンター)
23日(土)	閉寮 文学講座(荒尾市立図書館)	19日(水) 全国校長会議(東京ガーデンパレス)
24日(日)	平成20年度入学試験(学力選抜)	20日(木) 学年末休業(3月31日まで)
25日(月)	建築学科卒業研究発表会(26日まで) 入試採点業務・学年末成績締切 図書館夜間・土曜日閉館 (4月2日まで) 小学校理科支援員等配置事業【出 前事業】(東宮永小学校)	21日(金) 留年・退学等学生動向調査締切 キャリアコンサルタントと教員との 懇談会 学生の自殺予防のための特別講演会
26日(火)	機械工学科卒業研究発表会 (27日まで)	22日(土) ものづくり人材育成講座(第15回)
27日(水)	小学校理科支援員等配置事業【出 前事業】(平原小学校、みやま小学校)	24日(月) 新1年担任会 新旧2～3年担任引き継ぎ
28日(木)	大牟田市民大学ゼミ	25日(火) 春季合宿(31日午前中まで)
29日(金)	平成20年度入学者選抜試験合格 者発表 5年卒業研究成績締切 寮生保護者会役員会	26日(水) 専攻科入学生入学手続 27日(木) 産炭地振興研究資金審査会(福岡市) 文学講座(荒尾市立図書館) 大牟田市民大学ゼミ
3月1日(土)	TOEIC I Pテスト ものづくり人材育成講座 (第13回・14回)	28日(金) 大牟田雇用開発センター解散式 (オームタガーデンホテル)
5日(水)	平成20年度学力選抜合格者入学 確約提出期限	31日(月) 退職者辞令交付式 永年勤続表彰式 離任式 平成20年度寮生指導者研修会 (岱明寮研修室 4月1日まで)

主 要 行 事

◎ プログラミングコンテスト全国大会

全国高等専門学校第 18 回プログラミングコンテストが実施され、本校は競技部門に出場した。

期 日：平成 19 年 10 月 6 日（土）～7 日（日）

場 所：津山文化センター

テーマ：「天守閣めざすアイデア愛いっぱい」

成 績：競技部門 1 回戦敗退

◎ 体育祭

第 25 回体育祭を下記のとおり実施した。

期 日：平成 19 年 10 月 14 日（日）

テーマ：魅セル覚悟ハ、出来テイル

成 績：総合優勝 機械工学科

敢闘賞 建築学科

マスコット賞 電子情報工学科

バックボード賞 機械工学科

応援賞 機械工学科



各科対抗リレー

◎ ロボットコンテスト九州沖縄地区大会

ロボットコンテスト九州沖縄地区大会が開催され、本校からは 2 チームが参加した。

期 日：平成 19 年 10 月 21 日（日）

場 所：佐世保市体育文化館

成 績：A チーム（ロボット名・不知火）

2 回戦敗退：奨励賞受賞

B チーム（ロボット名・炭坑武士）

2 回戦敗退：風林火山賞、特別賞

◎ 就職セミナー（4M）

目 的：就職・進学に対する意識の高揚を図るため

講 師：堀 裕二氏（昭和アルミニウム缶（株））

日 時：平成 19 年 11 月 8 日（木）

8:50～12:30

場 所：昭和アルミニウム缶（株）大牟田工場

◎ 就職セミナー（3M）

目 的：高専で青春時代を過ごし、現在企業の第一線で活躍する先輩の話を聴き、3 年生の学生に、自分たちの今、そしてこれからの学生生活を如何に過ごすべきかを考えさせること。

講 師：原 芳昭氏（三菱重工業（株））

日 時：平成 19 年 11 月 9 日（金）

9:30～10:30

場 所：三菱重工業（株）長崎造船所

◎ 全国高等専門学校デザインコンペティション

全国高等専門学校デザインコンペティション 2007 が開催され、本校は構造デザインコンペティション部門に出場した。

期 日：平成 19 年 11 月 16 日（金）～17 日（土）

場 所：周南市スポーツセンター

メインテーマ：「つながり」

～頭の中は宇宙（そら）より広い～

◎ 専攻科入学試験「学力選抜（後期）」

期 日：平成 19 年 11 月 13 日（火）

場 所：有明工業高等専門学校

専攻名 志願者 合格者

生産情報システム工学専攻

機械系 4 1

電気系 1 1

情報系 1 4

応用物質工学専攻 3 1

建築学専攻 5 3

計 14 10

◎ 専攻科入学試験「推薦選抜（社会人）」

期 日：平成 19 年 11 月 13 日（火）
場 所：有明工業高等専門学校
専攻名 志願者 合格者
応用物質工学専攻 1 1
計 1 1

◎ 第 44 回九州地区国立工業高等専門学校体育大会ラグビーフットボール競技

期 日：平成 19 年 11 月 17 日（土）～ 20 日（火）
成 績：1 回戦敗退
場 所：都城高専

◎ 冬季球技大会

期 日：平成 19 年 12 月 13 日（木）
成 績：バレーボール 5 A
女子バレーボール 4 C
バスケットボール 専攻科
卓球 4 M
最優秀クラス 5 E
優秀クラス 5 M

◎ 献血

期 日：平成 19 年 12 月 14 日（金）
対 象：3～5 年生、専攻科生、教職員
献血者数：83 名

◎ 第 6 回有明高専専攻科特別研究発表会

期 日：平成 20 年 1 月 10 日（木）
～ 11 日（金）
場 所：総合研究棟 1 階 総合研究室 1
展示時間：9 時 00 分～ 17 時 00 分
説明時間：12 時 40 分～ 13 時 10 分
16 時 10 分～ 16 時 50 分
内 容：専攻科 6 期生 23 名の 2 年間にわたる特別研究の成果を広く学内外の方にポスターセッションの形で公開した。

◎ 第 39 回有明工業高等専門学校吹奏楽部定期演奏会

期 日：平成 20 年 1 月 26 日（土）
場 所：大牟田文化会館大ホール
テーマ：繋橋～ music is borderless ～

◎ 第 1 回全国高等専門学校英語プレゼンテーションコンテスト

期 日：平成 20 年 1 月 26 日（土）～ 27（日）
場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター
成 績：スピーチ部門 優勝
3C 佐藤 美紀



スピーチ部門入賞者

◎ 寮生送別会行事（予饗会）

期 日：平成 20 年 1 月 27 日（日）
場 所：岱明寮食堂
参加者：寮生、学校長、寮務主事室、関係教職員
内 容：学校長挨拶
寮務主事挨拶
送辞
答辞
スライド上映
会食
記念品贈呈
休憩
卒業生スピーチ・在寮生余興
万歳三唱

◎ **就職セミナー（3M・4M）**

目 的：就職に対する意識の高揚を図るため

講 師：吉開 暢之氏（清水建設（株））

尋木 さやか氏（北九州市役所）

日 時：平成 20 年 2 月 1 日（金）

16:10 ～ 17:30

場 所：視聴覚室

◎ **5 年寮生テーブルマナー講習会**

今年度卒業する寮生を対象に、社会人の教養の一つとして、テーブルマナー講習会を初めて実施した。

期 日：平成 20 年 2 月 16 日（土）

場 所：修己館

内 容：座り方から始まって、グラスの持ち方、料理の説明・食べ方、途中退席の仕方、最後にナプキンを置いて立ち上がるまでを習った

◎ **平成 19 年度留学生送別会**

期 日：平成 20 年 2 月 20 日（水）

場 所：修己館食堂

参加者：留学生、チュータ、学生会役員等、関係教職員

内 容：校長スピーチ
在校留学生スピーチ
卒業留学生スピーチ
チュータ代表スピーチ
吹奏楽部の演奏
懇談
学生会代表スピーチ
関係教員スピーチ
記念品贈呈

◎ **4 年生合同進路セミナー**

目 的：就職活動や現在の仕事を通じて感じたこと、そして“自分らしく働くために”学生である今、できることやるべきことなどをご紹介いただき、学生の職業意識の涵養に資するため。

講 師：大津 茜氏（日本放送協会）

日 時：平成 20 年 2 月 21 日（木）

16:10 ～ 17:00

場 所：視聴覚室



右から 2 人目 卒業生アシキンさん

報 知

◎ レクリエーション

○種 別 ビーチバレーボール大会
期 日 平成 19 年 11 月 27 日 (火) ～
11 月 28 日 (水)
場 所 有明高専第一体育館
参加者 66 名
成 績 優勝 機械工学科チーム
2 位 電気工学科チーム



○種 別 輪投げ大会
期 日 平成 19 年 11 月 27 日 (火) ～
11 月 28 日 (水)
場 所 有明高専第二体育館
参加者 112 名
成 績 優勝 一般教育科チーム 4
2 位 機械工学科チーム 2

○種 別 文化鑑賞 (福岡自動車博覧会、
福岡市民オーケストラ第 57 回
定期演奏会、福岡県青少年科学
館企画展)
期 日 平成 19 年 12 月 7 日 (金) ～
20 年 1 月 6 日 (日)
場 所 [福岡自動車博覧会]
福岡国際会議場、マリンメッセ
福岡、福岡国際センター、福岡
サンパレス
[福岡市民オーケストラ]
アクロス福岡
[青少年科学館企画展]
福岡県青少年科学館
参加者 22 名

◎ 永年勤続表彰

○永年勤続者表彰
平成 19 年度の永年勤続者表彰が 11 月
22 日 (木) に行われ、下記の者に表彰状
が授与された。

教育研究技術支援センター
松川 真也 技術職員



○退職者表彰

3 月 31 日付けで退職した下記の者に対
して、表彰状が授与された。

機械工学科	大山 司朗	教授
一般教育科	山下 巖	教授
一般教育科	仁田原 元	教授
学 生 課	戸上 清子	図書系職員
教育研究技術支援センター	坂口 誠	技術専門職員



◎ 退職者送別

3月31日（月）午前11時45分から大会議室において下記の退職者に辞令交付が行われ、午後1時から転出者を含めて離任式が行われた。

退職者

	尾崎 龍夫	校長
機械工学科	大山 司朗	教授
一般教育科	山下 巖	教授
一般教育科	仁田原 元	教授
物質工学科	上甲 勲	教授
学 生 課	戸上 清子	図書系職員
教育研究技術支援センター		
	坂口 誠	技術専門職員
教育研究技術支援センター		
	山本 俊介	実験助手

転出者

物質工学科	出口 智昭	准教授
一般教育科	小鉢 暢夫	准教授
総 務 課	大平 和美	総務課長
総 務 課	篠田 正宜	専門職員
総 務 課	若林 俊幸	施設環境係長
学 生 課	堀江久仁代	教務係主任



◎ 刊行物

○有明高専校報

発行 第71号 平成19年11月22日

○有明高専だより

発行 第123号 平成19年11月20日

第124号 平成20年2月20日

○図書館倶楽部

発行 第88号 平成19年10月22日

第89号 平成19年11月20日

第90号 平成20年2月19日